

大震災を契機とした、冷凍食品配送センター のあくなき省エネ活動

令和8年(2026年)2月

株式会社 旭フーズ

1. 会社紹介



会社名	株式会社 旭フーズ
本社所在地	埼玉県日高市馬引沢
設立	1985年4月17日
代表取締役	菊地 拓也
資本金	1億円
年商	27億5千万円（2024年9月決算）
従業員	57名（2025年3月現在）

1. 会社紹介

事業内容: 旭フーズは外食コールドチェーンの一翼を担う業務用卸企業です。

※取り扱い商品



冷凍食品

生鮮品を鮮度を保ったまま保存・輸送



チルド商品

凍結寸前温度まで冷却・保存



グローサリー

乾物や缶詰など生鮮食料品以外の食品

1. 会社紹介

会社方針：安心・安全・迅速・確実なサービス



喜びに満ちた幸せなテーブルと笑顔あふれる未来を築くために、私達は、『**安全**』『**品質**』『**鮮度**』に優れた食品を毎日お客様にお届けしています



品質管理：

温度管理、出荷期限管理、衛生管理を徹底しています

1. 会社紹介



保管用冷凍庫



仕分け装置



ドックシェルター

※施設概要

弊社、物流センターでは飲食店をはじめとするお客様の必要とするすべての商品を取扱しております。

日本全国、海外から商品を仕入、保管、仕分、配送まで**一気通貫**されております。

特に低温保管については
業界では数少ない**超低温スーパーフリーザ級冷凍庫(-40度)**、**フリーザ級冷凍庫(-20度)**、**チルド級冷蔵庫(5～10度)**、作業スペースは**業務用冷蔵庫級フロア**を自社所有にて管理しております。

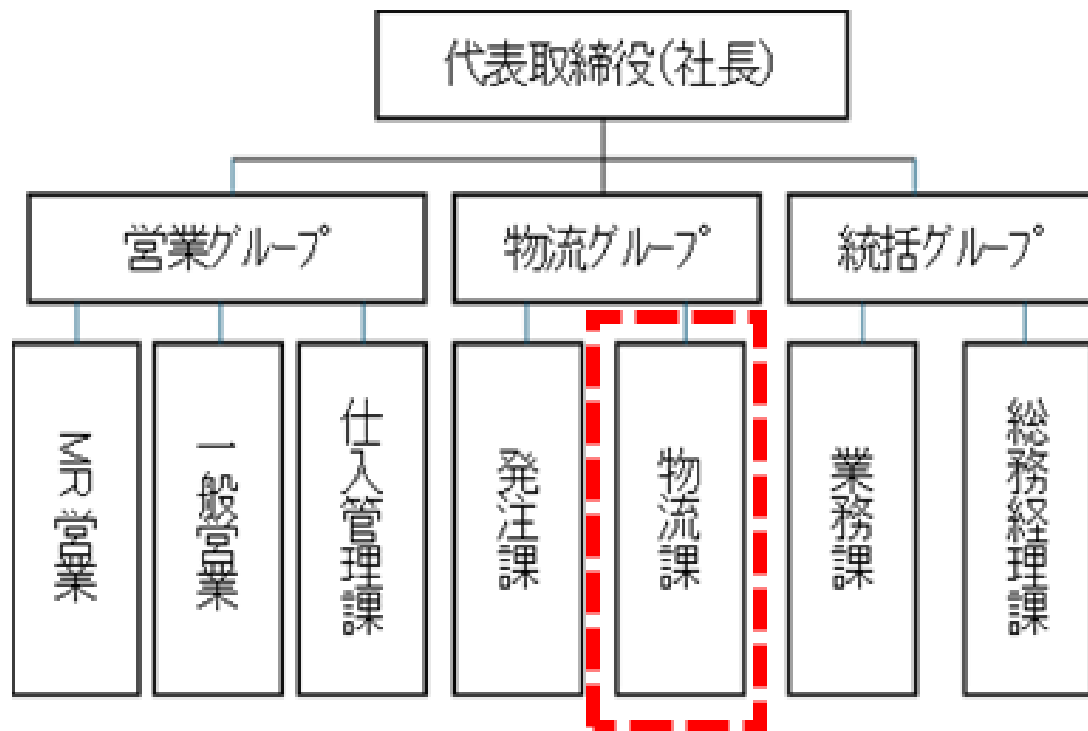
最新の仕分機器を1F、3Fの2台配備、物流量増大の中でも正確にお届けいたします。

温度変化を極力減らすべく、入出庫口は**ドックシェルター**式を採用。

2. 推進体制

【推進体制】

- ・推進にあたっては、**トップ(取締役)**が**率先垂範**した。事務局は**総務経理課長**が担当し、資金計画、補助金申請、データ収集管理等を行なった。
- また、現場では、**物流課サークル**(39名)が小さな改善、運用改善をコツコツ粘り強く推進した。
- ・省エネルギーセンターの2度の省エネ診断では、総務経理課長が窓口対応した。
- ・省エネ活動の社内への徹底については、週1回の**課長会議**で行なった。



物流課サークルの主作業：
倉庫内管理、仕分管理、
衛生管理、
配送コース策定、配送業者交渉、配送

3. 創意工夫点

創意工夫点	備考
①省エネルギーセンターによる「 省エネ診断 」の受診(2回)による専門家の助言	・2013(平成25年)・・・提案9件 ・2022(令和4年)・・・提案7件
② 省エネ補助金 (埼玉県、経済産業省)の活用(3回)による照明のLED化	・2013(平成25年)・・・埼玉県 ・2014(平成26年)・・・埼玉県 ・2016(平成28年)・・・経済産業省
③省エネルギーセンターの「 冷凍・冷蔵庫チェック項目 」の活用による省エネ推進	・チェック項目 8項目 (実施率:自己評価88%)
④「 おんどとり 」導入による温度管理の実施と省エネの推進	・おんどとり設置数:11台 ・設定温度緩和による省エネ
⑤東京電力 デマンド監視サービス 「省エネウォッチ」の活用と省エネ推進	・最大電力の低減

4. エネルギー使用状況と主要設備

◆エネルギー使用状況

年間使用電力量： 893千kWh

年間使用LPG： 1,400kg

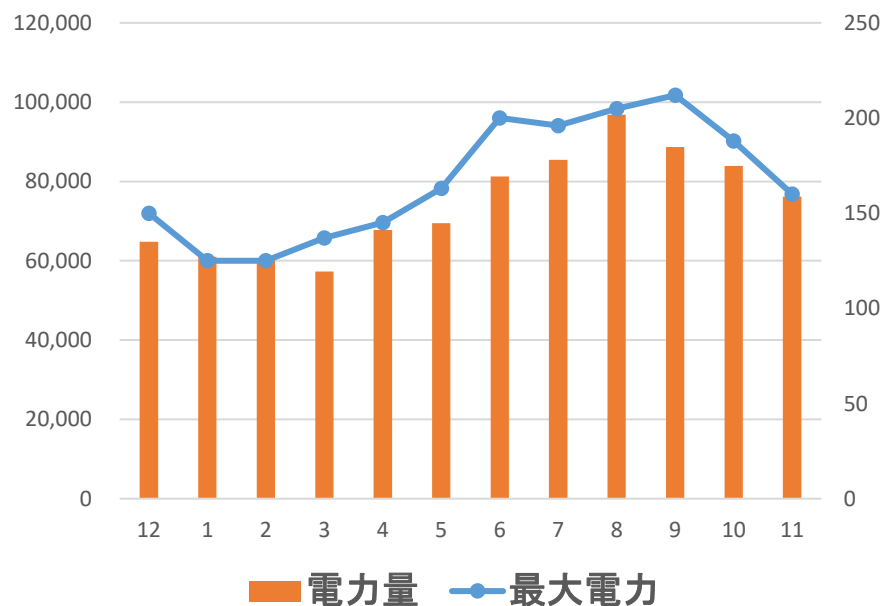
原油換算：232kL/年

99%が電力

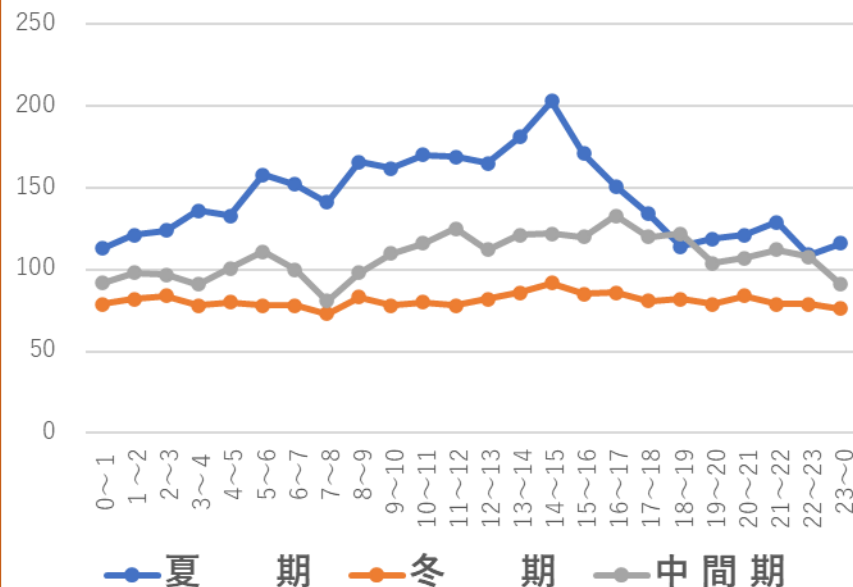
◆主要設備

- ・ 低温保管設備
- ・ 常温保管設備(空調)
- ・ 照明
- ・ 仕分け設備、事務所の空調、照明、

最大電力kWと電力量kWh



時刻別電力使用状況kW



冷凍・冷蔵倉庫用の冷凍機の負荷が大きくなる、夏期のエネルギー使用量が多くなっています。また、夜間の電気使用量も多い。

5. 活動内容(1)省エネルギーセンターの省エネ診断の活用

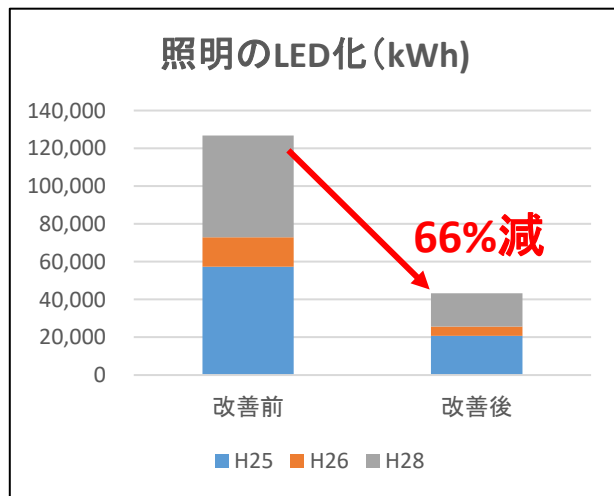
省エネルギーセンターの省エネ診断を2013年(H25)と2022年(R4)の2回受診した。

社内に省エネの専門家がいなかったなか、この省エネ診断は、省エネ推進の大きな原動力になった。

	N0	改善提案	実施済状況	備考	
平成 25年 7月 3日 実施	1	1F低温ピッキング倉庫空調設定温度の緩和	未	昼夜での変更は困難	実施率 78%
	2	デマンド監視装置の有効活用	実施済	「省エネウォッチ」	
	3	蛍光灯ルーバー撤去による照明効率の向上	変更実施	補助金でLED化	
	4	蛍光灯の効率化	実施済	補助金でLED化	
	5	変圧器の切り離し	変更実施	3台更新	
	6	蛍光灯照明のLED化	実施済	補助金でLED化	
	7	水銀灯照明のLED化	実施済	補助金でLED化	
	8	3F常温倉庫空調設定温度の緩和	未	保管商品変更のため	
	9	窓に遮光フィルムを貼り日射負荷を軽減	変更実施	遮光ネットで実施	
令和 4年 1月 26日 実施	1	1階保管倉庫の温度設定の緩和	実施済	-23℃を2℃緩和	実施率 86%
	2	デマンド監視装置の導入	実施済	「省エネウォッチ」	
	3	1階超低温倉庫冷凍機の更新	未	高額のため、見送り	
	4	屋根に断熱材設置	変更実施	遮熱塗装を実施	
	5	変圧器の更新	実施済	3台更新	
	6	冷凍・冷蔵室外機に散水装置導入	実施済	散水装置2台	
	7	3階常温倉庫の窓に遮光フィルム貼付け	変更実施	遮光ネットで実施	

5. 活動内容(2) **省エネ補助金**を活用した照明のLED化

時期	補助金名称	機器	台数	削減量kWh	削減率
H25.10 (2013)	埼玉県民間事業者 CO2排出削減設備導入補助金	FLR	97	△36,516	△64%
H26.10 (2014)	埼玉県民間事業者 CO2排出削減設備導入補助金	FLR 水銀灯	37	△4,789	△69%
H28.10 (2016)	中小企業等の省エネ・生産性革命 投資促進事業費補助金	FLR	125	△36,124	△67%
合計			259	△77,429	△66%



投資金額:5,546千円
 補助金:1,274千円
 電力削減量:77,429kWh
 電力単価:19.8円/kWh
 削減金額:1,651千円
投資回収年:
2.6年



5. 活動内容(3)冷凍・冷蔵庫の省エネチェック項目活用

出典：省エネルギーセンター発行「ビル省エネルギーガイドブック」

No	チェック項目	実施状況	実施内容
1	庫内の商品・荷物に対して、適正な設定温度ルールを定めて管理していますか	○	おんどとり9台設置
2	扉の開閉回数、開時間、出し入れ回数を減らすことはできませんか	○	自動扉の開閉制限
3	冷凍・冷蔵庫内の冷気の流れを確保していますか（詰め過ぎがないか）	△	在庫管理で実施
4	季節などに応じてデフロスト（霜取り）回数を減らせませんか	○	霜取り時間の変更
5	扉にエアカーテン等を設置し、外気侵入量を低減していますか	△	遮蔽仕切り対策
6	庫内照明の発熱を低減していますか（例：LED照明の採用）	○	LED化済み
7	壁面や扉の断熱処理で、断熱不良により氷結を起こしている部分はありませんか	○	発生なし
8	高効率冷凍・冷蔵庫を採用していますか	○	インバータ化更新済

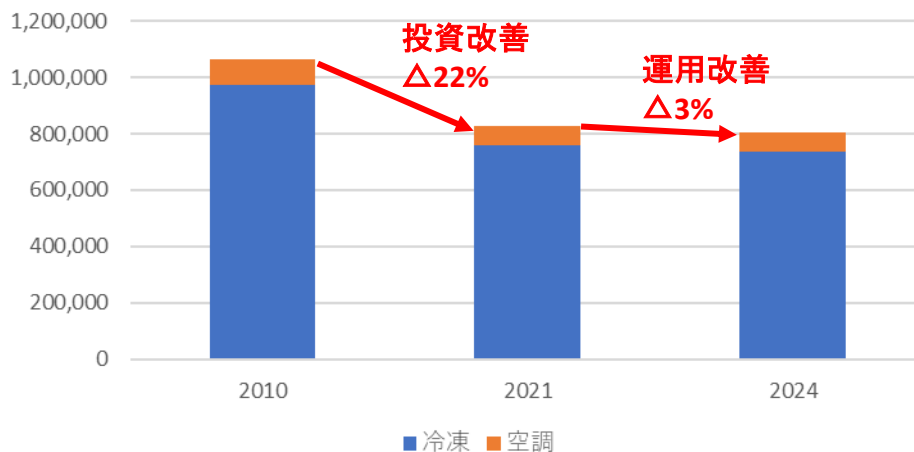
実施率：88%（○2点、△1点、×0点。満点16点）

5. 活動内容(4)冷凍・空調室外機の省エネ対策

冷凍・空調機の電力量推定(2010年)

設備名	消費電力 kw	台数	負荷率 (推定)	年間電力量 kWh	比率
1F作業場冷凍機	22.5	2	55%	216,810	18%
1F冷凍機	29.2	4	55%	562,742	46%
1F超低温庫	22	1	55%	105,996	9%
3F冷蔵庫	17.8	1	55%	85,760	7%
3F作業場空調機	5.5	8	40%	65,894	5%
1F事務所空調機	4.2	1	40%	6,290	1%
1F事務所空調機	4.2	1	40%	6,290	1%
3F食堂空調機	4.2	1	40%	6,290	1%
3Fラウンジ空調機	1.1	1	40%	1,647	0%
サーバー室空調機	0.6	2	40%	4,205	0%
(合計)		22		1,061,924	86%
基準年(2010年)電力量合計				1,231,554	100%

冷凍・空調機の電力量推定 (kWh)



投資改善: 冷凍・空調機の更新
(インバータ化)

室外機の省エネ対策

散水

省エネ率
7%

日よけ

省エネ率
5%

フィン
清掃

省エネ率
3%



室外機への散水と日よけ

5. 活動内容(5)外壁・屋根への遮熱塗装

施工年	場所	面積	費用
H24年	外壁	2,300m ²	673万円
R5年	工場屋根	2,766m ²	1,639万円
R6年	外壁	645m ²	470万円
	事務所屋根	105m ²	
(合計)		5,816m ²	2,782万円

使用塗料

反射率91%

◆省エネ効果
(省エネルギーセンター提案)
屋根塗装分△25千kWh/年



屋根塗装作業



工場屋根塗装終了後

5. 活動内容(6) 開口部の改善

オーバースライドドアに遮熱仕切り設置

オーバースライドドアのパネル本体は厚さ5cm程度でほかの壁面よりも外気の影響を受けやすいため利用頻度の少ない箇所(14箇所中6箇所)を**発泡スチロール製**の覆いをして遮熱効果が上がるよう対策した。



オーバースライドドア

遮蔽仕切り



自動扉の開閉制限の対策

「冷凍庫、冷蔵庫を出入りする際は短い時間でも開けっ放しにせず、すぐに閉め、冷気の流出を少なくする」を**課長会での周知徹底**および直接注意にて対策した。

5. 活動内容(7)『おんどとり』による温度管理の適正化

3階作業スペース	20℃
冷蔵庫3	10℃
冷凍庫1	－20℃
超低温庫	－50℃
1階作業スペース	10℃
入庫入口	10℃

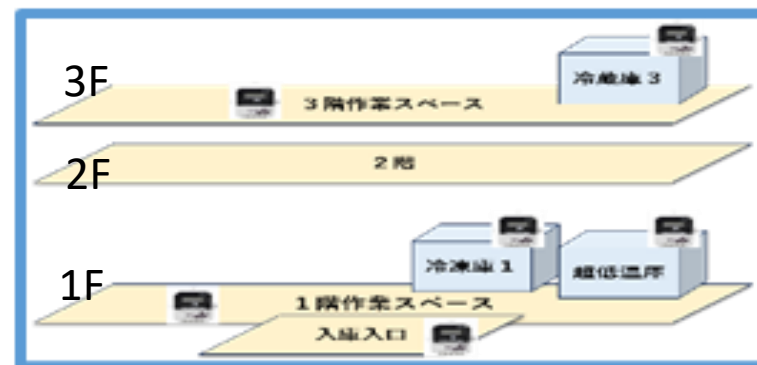
◆『おんどとり』の活用方法例

設定温度の見直し、適正化
保管状況の正確な報告
結露による深刻度を把握し、対策する

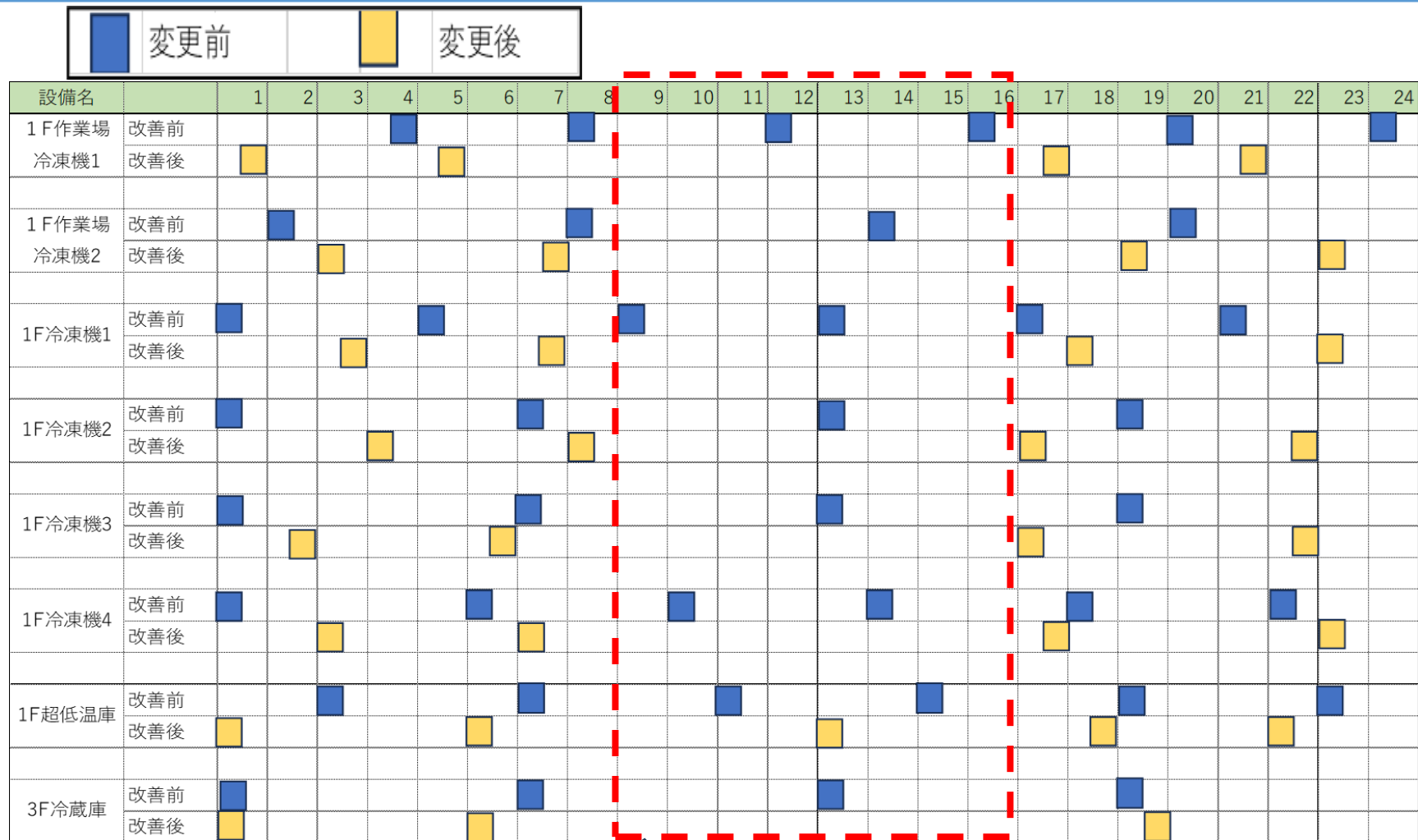
◆『おんどとり』活用の成果例

- 1階冷凍庫1において、管理基準－20℃に対して－23℃であった。**2℃緩和**することで、電力使用量を削減した。
- 庫内温度変化を把握しながら、**霜取り時間の変更**を行ない、ピーク電力を削減した。

◆『おんどとり』の具体的設置場所



5. 活動内容(8)霜取り時間の変更によるピークシフト



霜取り回数合計
40回⇒32回

昼間時間帯
12回⇒1回

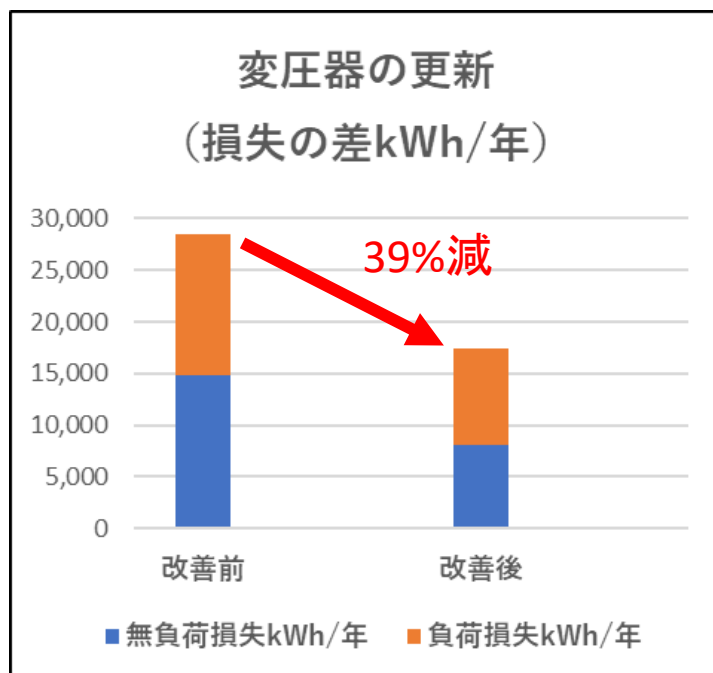
成果
最大電力△60kW

5. 活動内容(9) 変圧器の更新

	改善前		改善後	
	無負荷損W	負荷損W	無負荷損W	負荷損W
50Hz3Φ 300kVA油入	770	4,604	420	2,845
50Hz3Φ 200kVA油入	558	3,021	315	2,140
50Hz1Φ 150kVA油入	367	1,985	180	1,575
無負荷損失kWh/年	14,848		8,015	
負荷損失kWh/年	13,694		9,348	



2024年に更新



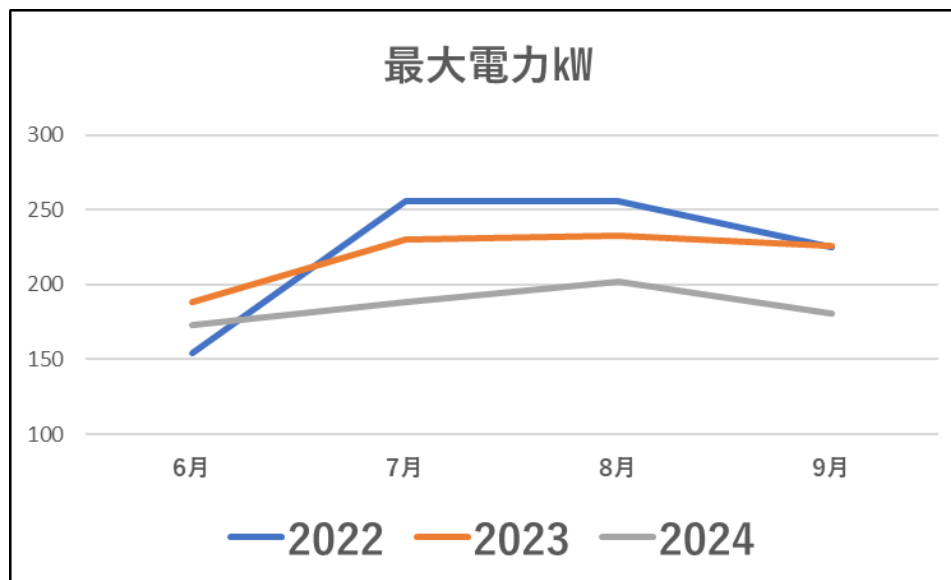
キュービクル

5. 活動内容(10)デマンド管理による最大電力の削減

東京電力の「**省エネウォッチ**」を導入して、デマンド管理を行ない、ピーク電力を削減した。

◆工夫点例

霜取り時間の変更を行なう際、おんどとりによる温度変化と、デマンド値を考察して、最適条件を設定した。



7～8月のピーク時において、2022年⇒2024年で、最大電力を約60kW低減した。

◆効果金額 793千円/年

大震災

[illegible]

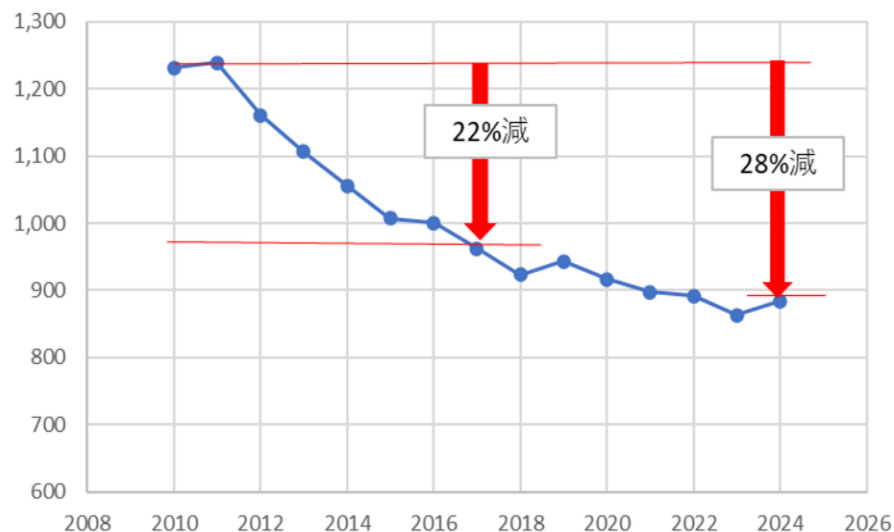
6. 省エネ活動の成果

【量的効果】

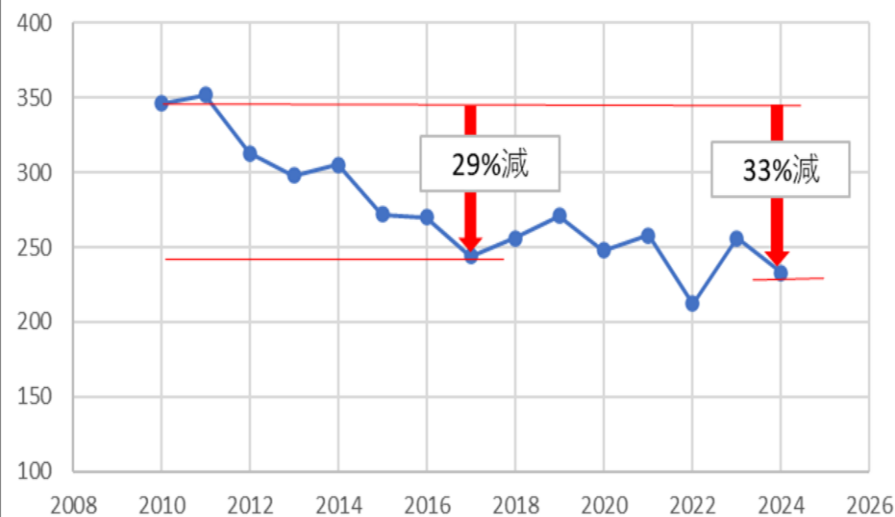
電力使用量が2010年⇒2024年で、**28%削減**できた。原油換算にして、77kL/年。削減金額は、電力単価を19.2円/kWhで計算して、667万円になった。

最大電力が、2010年⇒2024年で、**33% (113kW)**削減できた。

電力使用量 千kWh



最大電力 kW



原油換算: 77kL/年削減

効果金額: 667万円/年

6. 省エネ活動の成果

【質的効果】

- ① 弊社の社是である「心を積極的に」「考えを積極的に」「行動を積極的に」「健康を積極的に」の基に、**従業員一丸**となって、「省エネ活動を積極的に」行なうことができた。
- ② 「おんどとり」や「デマンド監視サービス」を有効に活用して、冷凍・冷蔵庫特有の**省エネノウハウ**（霜取りの改善、開口部や開口時間の最小化など）を**蓄積**することができた。
- ③ 「省エネ診断」を通じて、改善の着眼点、取組みの優先順位、**改善のPDCA**などを学ぶことができた。

【今後の課題】

- ① 電力コスト削減、脱炭素、BCP対策など、**多面的**に課題に対応していく。
- ② エネルギー管理システムを検討し、設備別の電気使用量等の**見える化**を検討する。
- ③ 電気の恩恵を預かれる**感謝の気持ち**で、無駄なく利用する企業活動を進めて行く。

終



小さなお金はケチに 大きなお金はダイタンに

創業者 菊地 豊

コスト削減したお金は会社のために

- ・ 小さなお金→運用改善 大きなお金→投資（更新、新規）
- ・ 日常の中に運用改善が転がっている
- ・ 壊れる日はある日突然、前々で構想を日頃から情報のアンテナを張りましょう。
- ・ 大きなお金は時間をかけて、来るチャンス（補助申請期間）は短い。
- ・ 困ったときには割りましょう。（専門家、懇意の企業様と）
- ・ 環境変化に柔軟に対応することが事業継続につながるはず。。

小さなお金を見つけるには

- ・今の現在地を知ること → 省エネ診断など自社の現在地を知ること
- ・現場には無数にお金が転がっている。→省エネポータルサイト、ガイドブックなど

<https://www.shindan-net.jp>


自社でも活用できます。

- ・機器に愛情を・・・ お掃除、メンテナンスをすれば機器は頑張ってくれます。


弊社での補助金活用内容

実施年	実施内容	投資金額	補助制度	補助率	後日入金額
2012年	冷凍・冷蔵庫庫室外機 常温庫・事務所のエアコン、室外機交換	4000万	埼玉県みらい資金	金利1.5%融資	
2013年	3F作業場、冷蔵庫97台LED化	137万	埼玉県民間事業者 CO2排出削減設備導入補助金	1/3補助	32万
2015年	1F作業場28台、外水銀灯9台LED化	110万	同上	同上	31万
2016年	1・2階事務所、入荷事務所、食堂、ラウンジ、トイレその他125台LED化	306万	中小企業の省エネ・生産性革命投資推進事業費補助金	1/3補助	64万4千
2022年	エアコン25台 室外機11台洗浄	163万	東京電力 業務用エアコン洗浄費用支援金		57万
2024年	変圧器入替	1400万	埼玉県民間事業者CO2排出削減設備導入補助金(緊急対策枠)	1/2補助 上限500万	500万

初めての申請



埼玉県環境みらい資金融資の案内



埼玉環境みらい資金融資の案内

* 民間事業者の方が公害防止対策などの環境問題に取り組むために必要な設備等資金について、金融機関からの調達を県が支援する事業です。

ご融資の対象となる経費

●汚水処理施設 ●汚染土壌処理経費(調査費を含む) ●汚染地下水処理施設(調査費を含む)
 ●ばい煙排出抑制施設 ●有害大気汚染物質等排出抑制施設 ●県条例に規定する炭化水素類排出抑制施設 ●騒音防止施設 ●粉じん防止施設 ●悪臭防止施設 ●振動防止施設
 ●地盤沈下防止対策として上水道等に転換するための施設

* このほか、事業系廃棄物処理施設の整備に要する経費や産業廃棄物の適正処理に要する経費、及びく温室効果ガス排出量削減対策経費(高効率省エネルギー設備費)なども対象となります。

各施設を設置するために必要な次の経費が対象となります。

- 敷地の拡充に必要な土地の取得
- 造成及び建物の解体、整備
- その他当該施設の付属施設の整備に要する経費で、公害防止上適当と認められるもの

ご融資の対象となる方

中小企業信用保険法に基づく中小企業、個人事業者で次の要件にすべて該当する方が対象となります。

- ＜要件1＞ 県内に融資対象となる事業所を有し、引き続き1年以上同一事業を営んでいる方
- ＜要件2＞ 信用保証対象業種を営んでいる方
- ＜要件3＞ 税金を滞納していない方
- ＜要件4＞ 事業に必要な許認可、登録等を受けている方

＜要件1＞に関して
県外から本県に全部移転した方は県外での実績を含みます。

＜要件2＞に関して
農林漁業、金融・保険業、遊興娯楽業、風俗営業飲食業、非営利団体等は対象となりません。

ご融資の条件

融資限度額・融資割合	1億5,000万円 融資割合は対象経費の100%以内(10万円未満切捨て)
返済期間	融資額3,000万円超の場合は10年以内、3,000万円以内の場合は7年以内
返済方法	1年以内据置 元金均等月賦償還
取扱金融機関	銀行、信用金庫、信用組合、商工組合中央金庫の県内本・支店
信用保証	取扱金融機関との協議により、必要に応じて埼玉県信用保証協会の信用保証を付します。この場合、融資利率は()内の適用となりますが、別途信用保証料が必要となります。
担保・保証人	取扱金融機関(埼玉県信用保証協会)と協議して定めていただきます。

融資利率「公害防止対策経費」

平成26年3月31日まで
年 **1.55(1.25)%** ・固定

平成26年4月1日から(予定)
年 **1.38(1.08)%** ・固定

(注1) 融資利率は金融情勢により変更になることがあります。(注2) 県の認定審査、金融機関(信用保証協会)の融資審査の結果によっては、ご希望に添えない場合もありますので予めご了承ください。

※「埼玉県環境みらい資金融資」については、現在は『設備投資促進資金(カーボンニュートラルの実現のための設備投資)』に統合されて埼玉県産業労働部金融課において実施中(R7.12時点)」

現在、補助事業や融資の種類によっては電子申請など簡素化されているものもあります。

施設


様式第1号(第10条関係)

受付 平成 年 月 日 日

商工会議所・商工会 印

環境みらい資金借入申込書

(あて先) 埼玉県知事 平成 24 年 4 月 23 日

住所又は所在地	〒 187-0034 フリガナ トウキョウトコダマシヤカエテウ 東京都小平市栄町一丁目番3号		代 表 者 印 
屋号又は法人名	フリガナ カブシキガイシャ アサヒフーズ 株式会社 旭フーズ		
氏名又は代表者名	フリガナ キクチ タツコ 菊地 多津子		
電話番号	0429-84-0158	FAX番号 0429-85-4044	

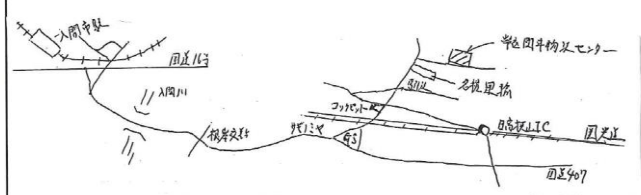
環境みらい資金貸付要綱に基づき、環境みらい資金を借りたいので、関係書類を添えて下記のとおり申し込みます。

記

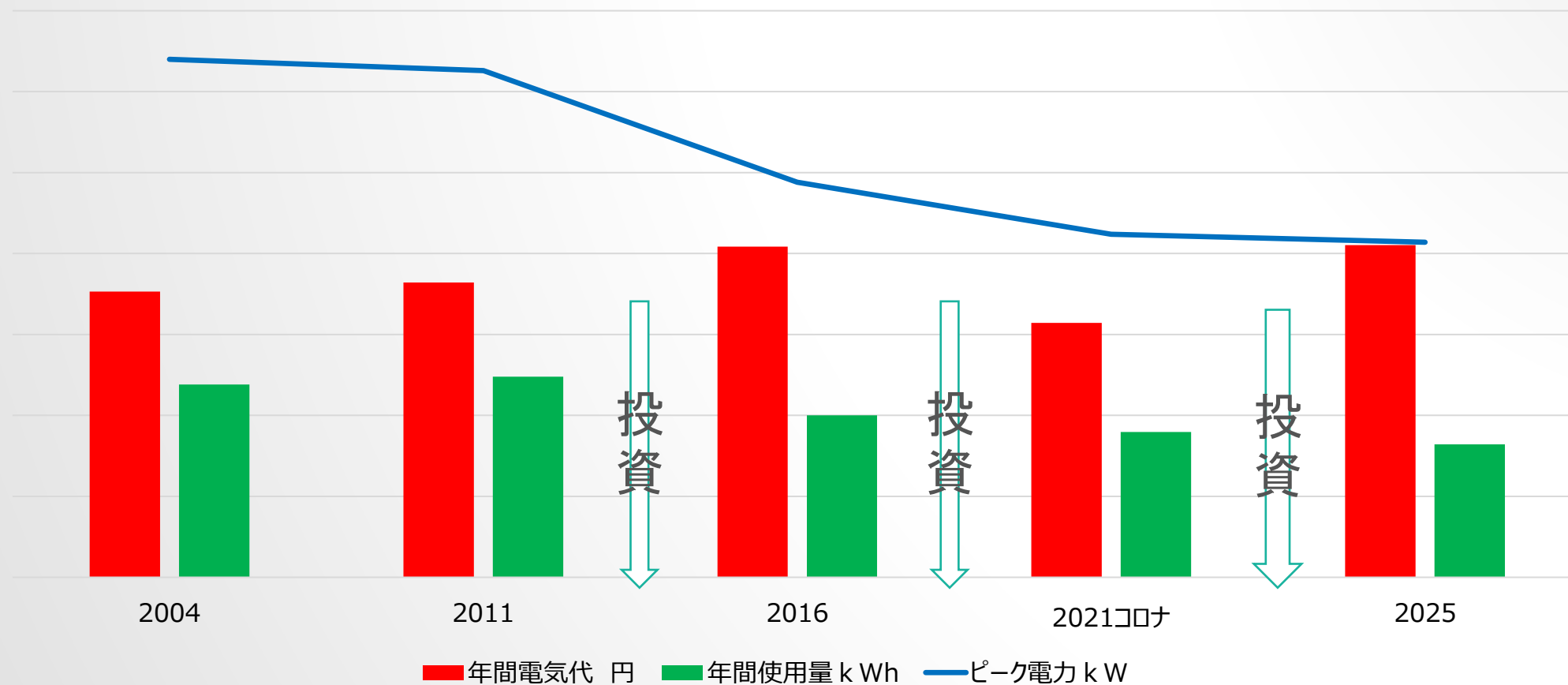
1 資金借入申込みの内容

申込金額	億 千 百 十 万 千 百 十	円
(10万円単位)	¥ 4 0 0 0 0 0 0 0	円
施設名	株式会社 旭フーズ 関東物流センター	
金融機関	埼玉りそな(銀行) 信用金庫 本店 信用組合 商工中金 飯能(支店)	

2 借入れに係る事業所(工事を行う事業所等)

所在地	埼玉県日高市馬引沢316-3		
事業所名	㈱旭フーズ関東物流センター	用途地域	市街化調整区域
責任者名	菊地 多津子	電話番号	0429-84-0158
最寄り駅からの略図	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div>西武池袋線 入間市 駅下車</div> <div>近隣公共交通無しの為、タクシーにて 約 20 分</div> </div> 		

電力代、使用料、ピーク電力の変遷 量は減るもコスト高に



◎省エネ投資だけではなく得られた資源を生産性向上機械投資へ

生産性向上機械投資、導入

- ・ 仕分機器 (2016年 3 F 2021年 1 F)



- ・ 冷凍庫電動移動ラック (2025年)



電力を要するも生産性を向上

大きなお金は時間をかけて、来るチャンス（補助申請期間）は短い。

- GBズID、都道府県電子申請できる環境を整える。
- 現在の使用電力を把握する。
- 省エネ診断を受けチョイス（◎補助金アドバンテージ！）
- 関連する展示会、事例など情報を得る。
- 何に投資するか集約し外部専門家、業者さんと共有する（概算、2社相見など）
- 資金繰りを見つつつなぎ資金が必要か否かなど金融機関さんと事前に打ち合わせる。
- 金融機関さんは省エネ融資には全力で協力してくれます。
- 各種補助金情報収集を専門家、業者さんからその日が来るまでの書類を準備する。
- 申請受付期間は1か月以内です。万全の状態申請を
- 申請後、必ず関所がある。信頼する皆さんの協力を得ながら採択まで根気よく進める。
- **補助金ありきの投資ではなく経営者自身で「これだ」と思うまでいたずらに手を出さないこと**

気づき

- GBズID、都道府県ID登録
- 現状把握 省エネ診断、情報収集
- キーとなる分野絞り込み

準備

- 外部専門家、業者との情報共有
- 資金繰り、金融機関調整
- 補助金必要書類準備

実行、運用 改善

- 申請後のケア、完了報告
- 導入後の検証
- 入金後の機器のケア

最近のトレンド 中小企業省力化投資補助金

今まで煩雑だった申請書類に悩まされることなく
カタログの中から選ぶ補助金事業があります。加点が生かされます。

<https://shoryokuka.smrj.go.jp/>

カタログ注文型

●補助対象となる事業

中小企業などが省力化製品を対象製品のリスト(カタログ)から選んで導入し、販売事業者と共同で「労働生産性 年平均成長率3%向上」を目指す事業計画に取り組むものが対象です。

●申請から事業完了までの流れ

公署(補助) 申請 審査 補助事業実施期間 完了

申請 審査 補助事業実施期間 完了

一般型

●補助対象となる事業

中小企業などが省力化効果のあるオーダーメイド・セミオーダーメイド型のある設備やシステムを導入し、「労働生産性 年平均成長率4%向上」を目指す事業計画に取り組むものが対象です。

①労働生産性の年平均成長率4%以上向上
②省力化設備導入後の労働生産性の向上が認められる
③省力化設備導入後の労働生産性の向上が認められる
④省力化設備導入後の労働生産性の向上が認められる
⑤省力化設備導入後の労働生産性の向上が認められる

●申請から事業完了までの流れ

公署(公署補助) 交付手続き 補助事業実施期間 完了

補助率と補助上限額

従業員数	補助率	補助上限額	大規模な省上げを行う場合
5名以下		200万円	300万円
6~20名	1/2	500万円	750万円
21名以上	1/2以下	1,000万円	1,500万円

※各申請における補助額の合計が補助上限額に達するまでは、複数回の必要-交付申請が可能です。

●補助上限額がアップする(大規模な省上げ特別)の適用要件

事業終了時に①給与全額増額4%以上かつ、②事業場内最低賃金450円以上とする旨を決定し申請する必要があります。

補助率と補助上限額

従業員数	補助率	補助上限額	大規模な省上げを行う場合
5名以下		750万円	1,000万円
6~20名	1/2	1,500万円	2,000万円
21~50名	2/3	3,000万円	4,000万円
51~100名	2/3	5,000万円	6,500万円
101名以上	2/3	8,000万円	1億円

※補助金額1,000万円を超えて1億2,000万円(小規模・再工業事業)、1,500万円を超える場合はなし。

●補助上限額がアップする(大規模な省上げ特別)の適用要件

①給与全額増額の年平均成長率4%以上増加 ②事業場内最低賃金が事業実施前年における最低賃金100円以上となること
2024年10月1日から2025年9月30日まで(※)「自治体補助金」において補助率最低賃金以上~2025年度改定地域別最低賃金未満で適用している従業員が全従業員数の30%以上である月が3か月以上あること。
※自治体補助金(労働関係)に、大規模な省上げ(大規模な省上げ特別)の適用要件が適用される。

本補助金の詳細や対象製品のリスト(カタログ)、公署要領などはこちらから

中小企業省力化投資補助金ホームページ <https://shoryokuka.smrj.go.jp/>

お問い合わせは、本補助事業コールセンターまで

※お問い合わせは、本補助事業コールセンターまで

※お問い合わせは、本補助事業コールセンターまで

※お問い合わせは、本補助事業コールセンターまで

お問い合わせは、本補助事業コールセンターまで

※お問い合わせは、本補助事業コールセンターまで

※お問い合わせは、本補助事業コールセンターまで

※お問い合わせは、本補助事業コールセンターまで

※お問い合わせは、本補助事業コールセンターまで

カタログ注文型と一般型の違い

カタログ注文型

簡易で即効性がある
省力化投資

カタログに掲載された
省力化効果のある汎用製品

最大1500万円

一般型

オーダーメイド性のある
多様な省力化投資

個別現場の設備や事業内容に
合わせた設備導入・システム構築

投資内容

補助対象

補助上限

最大1億円

※全国中小企業団体中央会中小企業省力化補助金HPより参照

可能性は経営者の手の中に

ご視聴ありがとうございました。

